

第7回 特定医療法人佐藤会 弓削病院

治験審査委員会 議事録概要

開催日時	2022年10月12日(水)14:30~15:30			
開催場所	特定医療法人佐藤会 弓削病院 スタッフサロン			
出席委員名	山城佐知、池田倫子、古川顕昇、根岸佐知子、磯田和也 生駒由紀、池田秀雄、桂木正一、高本裕志、松浦弘樹			
欠席委員名	なし			
議題及び審議結果を含む主な議論の内容				
【審議事項】				
議題 1	<p>治験依頼者：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 治験課題名：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による BI 425809 の統合失調症患者を対象とした第 III 相試験 (CONNEX-2)</p> <p>依頼者から提出された安全性に関する報告、 Investigator's Brochure、治験薬概要書改訂について、引き続き治験 を実施することの妥当性について審議</p> <p>審議結果：承認 依頼者から提出された Protocol reference 1 について報告</p>	マスキング 理由		
議題 2	<p>治験依頼者：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 治験課題名：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼によ る BI 425809 の統合失調症患者を対象とした第 III 相繼 続試験(CONNEX-X)</p> <p>依頼者から提出された安全性に関する報告、 Investigator's Brochure、治験薬概要書改訂について、引き続き治験 を実施することの妥当性について審議</p> <p>審議結果：承認 依頼者から提出された Protocol reference 1 について報告</p>			
議題 3	<p>治験依頼者：アッヴィ合同会社 治験課題名：アッヴィ合同会社の依頼による統合失調症患者を対象 とした Cariprazine の第III相試験</p> <p>依頼者から提出された安全性に関する報告について、引き続き治験 を実施することの妥当性について審議</p>			

弓削病院

	審議結果:承認	
議題 4	<p>治験依頼者 : MSD 株式会社</p> <p>治験課題名:MSD 株式会社の依頼による MK-8189 の後期 第 II 相試験</p> <p>治験責任医師より提出された実施状況報告書により、引き続き 治験を継続することの妥当性について審議</p> <p>審議結果 : 承認</p>	
議題 5	<p>治験依頼者 : 大塚製薬株式会社</p> <p>治験課題名 : 大塚製薬の依頼による急性期の統合失調症患者を 対象としたプレクスピプラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の第 III 相試験</p> <p>依頼者から提出された安全性に関する報告について、引き続き治 験を実施することの妥当性について審議</p> <p>審議結果 : 承認</p>	
議題 6	<p>治験依頼者 : 大塚製薬株式会社</p> <p>治験課題名 : 大塚製薬の依頼による統合失調症患者を対象とした プレクスピプラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の長期 投与試験</p> <p>依頼者から提出された安全性に関する報告について、引き続き治 験を実施することの妥当性について審議</p> <p>審議結果:承認</p>	
議題 7	<p>治験依頼者 : 住友ファーマ株式会社</p> <p>治験課題名 : 住友ファーマ株式会社の依頼による統合失調症患者 を対象とした SEP-363856 の第 II / III 相試験</p> <p>依頼者から提出された安全性に関する報告について、引き続き治 験を実施することの妥当性について審議</p> <p>審議結果 : 承認</p>	
議題 8	<p>治験依頼者 : 住友ファーマ株式会社</p> <p>治験課題名 : 住友ファーマ株式会社の依頼による統合失調症 患者を対象とした SEP-363856 の長期投与試験 (第 III 相試験)</p> <p>依頼者から提出された安全性に関する報告について、引き続き治 験を実施することの妥当性について審議</p> <p>審議結果 : 承認</p>	

弓削病院

議題 9	<p>治験依頼者：日本ベーリンガーイングルハイム株式会社 治験課題名：抗うつ薬で効果不十分な大うつ病性障害患者を対象に BI 1358894 経口投与の有効性、忍容性及び安全性を 評価する 6 週間の第 II 相、多施設共同、ランダム化、 二重盲検、ダブルダミー、プラセボ対照、クエチアピン 群を伴う並行群間比較試験 依頼者から提出された被験者募集広告について、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議 審議結果：承認</p>	
議題 10	<p>治験依頼者：大塚製薬株式会社 治験課題名：大塚製薬の依頼による、アルツハイマー型認知症に伴う アジテーション患者を対象とした OPC-34712(プレクスピ[®] プラゾール)の第 II / III 相試験 依頼者から提出された安全性に関する報告について、引き続き治験 を実施することの妥当性について審議 審議結果：承認</p>	
特記事項	特になし	